＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	木とハーモニーの家
グループの名称	木と調和する会
直近採択グループ番号	06-0590-0087

（グループ代表者）

代表者名	八谷　賢	代表者印
代表者所属先	株式会社ハーモテック	
代表者所在地	宮城県仙台市泉区南中山5丁目4-14	
代表者電話番号	022-348-2444	

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社ハーモテック	
事務局担当者名	加藤　智成	印
事務局郵便番号	981-3213	
事務局所在地	宮城県仙台市泉区南中山5丁目4-14	
事務局電話番号	022-348-2444	
事務局FAX	022-348-2388	
事務局担当者E-mail	hachiya020@harmotec.co.jp	

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	木とハーモニーの家
２．グループの名称(必須)	木と調和する会
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0590-0087
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	宮城県
５．結成年(必須)	2016　年
６．グループ代表者名(必須)	八谷　賢
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社ハーモテック
８．グループ代表者所在地(必須)	宮城県仙台市泉区南中山5丁目4-14
９．グループ代表者電話番号(必須)	022-348-2444
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社ハーモテック
１１．グループ事務局担当者名(必須)	加藤　智成
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	981-3213
１３．グループ事務局所在地(必須)	宮城県仙台市泉区南中山5丁目4-14
１４．グループ事務局電話番号(必須)	022-348-2444
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	022-348-2388
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	hachiya020@harmotec.co.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	4	原木供給業者が海外の場合、製材、集成材、合板製造業者の証明にて代替する。
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	5	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	3	
Ⅳ．プレカット	1	
Ⅴ．設計	2	
Ⅵ．施工	7	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上））の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限125万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限125万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限140万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限140万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積		棟
				㎡
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積		棟
				㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	先着順(未経験施工業者優先)

E．平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）									
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸	
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）									
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸	
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）									
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸	
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）									
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸	
	優良建築物型									
	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	0	戸	
	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	0	㎡	

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
原木供給業者が海外の場合、製材、集成材、合板製造業者の証明にて代替する。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
34	Ⅰ － 1	ひろしま木材事業協同組合		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	082-371-7141
44	Ⅰ － 2	株式会社ナンブ木材流通		877-1371	大分県日田市大字東有田2882-10	097-322-4054
4	Ⅰ － 3	株式会社渋谷木材店		981-1238	宮城県名取市愛島笠島字桜町22	0223-84-4282
8	Ⅰ － 4	有限会社タカノ		319-3366	茨城県久慈郡大子町大沢686	0295-74-0016
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
4	Ⅱ － 3	株式会社渋谷木材店		981-1238	宮城県名取市愛島笠島字桜町22	0223-84-4282
34	Ⅱ － 5	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	082-371-7141
44	Ⅱ － 6	株式会社武内製材所		877-0054	大分県日田市琴平町951-1	097-323-6175
13	Ⅱ － 7	森林商事株式会社		136-0082	東京都江東区新木場2-9-11	03-3521-9571
8	Ⅱ － 8	宮の郷木材事業協同組合		319-2205	茨城県常陸大宮市宮の郷2153-25	0294-70-3901
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －				

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
4	Ⅲ － 9	株式会社ハーモテック		981-3213	宮城県仙台市泉区南中山５－４－１４	022-348-2444
13	Ⅲ － 10	株式会社ザイエンス		100-0005	東京都千代田区丸の内2丁目3番2号	03-3284-0501
13	Ⅲ － 11	ジャパン建材株式会社		136-8405	東京都江東区新木場1-7-22	03-5534-3711
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
13	Ⅳ － 7	森林商事株式会社		136-0082	東京都江東区新木場2-9-11	03-3521-9571
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
4	Ｖ － 9	株式会社ハーモテック		981-3213	宮城県仙台市泉区南中山５－４－１４	022-348-2444	○	
13	Ｖ － 11	ジャパン建材株式会社		136-8405	東京都江東区新木場1-7-22	03-5534-3711	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）							7	○	○
4	Ⅵ － 9	90534	株式会社ハーモテック		981-3213	宮城県仙台市泉区南中山５－４－１４	022-348-2444	○	
4	Ⅵ － 12	90688	有限会社遠藤工務店		985-0803	宮城県宮城郡七ヶ浜町花渕浜字谷地19-6	022-357-2804	○	
4	Ⅵ － 13	90595	紺野建築設計事務所		984-0826	宮城県仙台市若林区若林３－４－５０	022-285-2405	○	
4	Ⅵ － 14	90706	有限会社山田工務店		983-0836	宮城県仙台市宮城野区幸町２丁目18-31	022-234-7924		○
4	Ⅵ － 15	90693	有限会社丸文工務店		989-3212	宮城県仙台市青葉区芋沢字沢田下６９－２	022-394-2380		○
4	Ⅵ － 16	90566	株式会社菅工業		980-0811	宮城県仙台市青葉区一番町１丁目１４－２０－６０３号室	022-227-3290		○
4	Ⅵ － 17	90697	有限会社興正建設		981-3215	宮城県仙台市泉区北中山1丁目18-8	022-348-4140		○
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －							

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
4	Ⅵ － 9	90534	株式会社ハーモテック	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
4	Ⅵ － 12	90688	有限会社遠藤工務店	0 戸	1 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
4	Ⅵ － 13	90595	紺野建築設計事務所	1 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
4	Ⅵ － 14	90706	有限会社山田工務店	3 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
4	Ⅵ － 15	90693	有限会社丸文工務店	4 戸	8 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
4	Ⅵ － 16	90566	株式会社菅工業	0 戸	7 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
4	Ⅵ － 17	90697	有限会社興正建設	1 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡			

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）木とハーモニーの家	（地域型住宅供給対象地域）宮城県
2．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称）木と調和する会	（結成年）2016 年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	06-0590-0087	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	冬季の厳しい気候の為、高断熱住宅を重視した住宅とする。 平成28年度省エネ基準（断熱等性能等級4）を最低レベルとする。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	立地条件、各地域に調和する家づくりとし、省エネルギー性能を重視した木造住宅を提供する。 被災地域も含まれる為、地質状況に応じた適切な地盤調査を行う。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	地域の周辺環境に調和し立地条件を考慮したデザインとする。	○
④ ①～③の背景	地域を知る地元工務店が周辺環境・町並みに調和の取れる高性能・省エネルギーな住宅供給をする事が大切である。 冬季の厳しい気候の為、高齢者のﾋｰﾄｼｮｯｸに対する死亡事故が懸念される。	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：柱は3.5寸以上とする。	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：断熱材・サッシ等、基本的な仕様を統一し高性能なものを使用する。	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：アルミ樹脂複合サッシとLOW-Eガラスの採用	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：個別購入から共同購入する事によりコスト低減を図る。	○
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：事務局が窓口になり各メーカーと連携し安定供給を図る。	○
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：ｸﾞﾙｰﾌﾟ内に検討委員会を設置し委員長を建材流通業者から選定する。	○
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある →	内容：事務局の流通業者が常に新商品など情報を収集し、施工事業者に情報提供を行う。	◎
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある →	内容：住宅省ｴﾈﾙｷﾞｰ施工技術者講習ﾃｷｽﾄに記載された基準を施工する。	○
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容：工事完了時に現場施工検査を行う。また、引渡し時にお施主様立会いの完了検査を行う。	○
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある →	内容：専用の用語では無く、お施主様に分かりやすい見積書を作成する。	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある →	内容：事務局が窓口となり定期的に勉強会を開催し構成員ﾒﾝﾊﾞｰの知識・技術向上に取り組む。	○
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある →	内容：事務局が中心となり、グループ全体として週休2日制を導入する。	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある →	内容：事務局が中心となり、グループ全体として技能や経験にふさわしい処遇（給与）を実現する。	○
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある →	内容：事務局が中心となり、社会保険加入の徹底に向けた環境を整備する。	○
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある →	内容：事務局が中心となり、「社員の健康第一」と考え、職場環境を整備する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		対象物件の申請業務に対して不慣れな事業者や人員的に厳しい場合、第三者事業者のｻﾎﾟｰﾄｾﾝﾀｰを活用する事により、スムーズな申請作業を行う事とする。			

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）木とハーモニーの家	（地域型住宅供給対象地域）宮城県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）木と調和する会	（結成年）2016　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0590-0087	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：住宅履歴情報システムを活用し保管する。	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：ｼﾞｬﾊﾟﾝ建材株式会社の＜住宅履歴の図書館＞を活用する。	○
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：登録時に発行される証明書により確認する。	○
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：共通のﾁｪｯｸﾘｽﾄに基づき点検する。	◎
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：大規模な自然災害発生時には応急点検・補修を行う。	○
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：お施主様からサインを頂く。	○
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：展示会等を利用し、OB客への勉強会の実施。	○
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：展示会等を利用し、OB客へのDIY体験等の実施。	○
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：展示会等を利用し、OB客への相談会等の実施。	○
	④	維持管理委員会等の設置	■ ない	□ ある →	内容：住宅履歴ｼｽﾃﾑの活用などの勉強会を定期的に行う。	○
	⑤	その他の維持管理の手法	□ ない	■ ある →	内容：共通のﾁｪｯｸﾘｽﾄに基づき管理をする。	○
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：構成員の倒産廃業時には、事務局を中心に別の施工店を斡旋しﾒﾝﾃﾅﾝｽ体制を維持していく。	○
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：瑕疵保険会社を利用し勉強会を行う。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：ｸﾞﾙｰﾌﾟ内での定期的な勉強会を行う。	○
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：工事完了検査を行う。	○
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：ｸﾞﾙｰﾌﾟで共通の検査報告書を使用する。	○
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：施工構成員から定期的に受注状況を確認し需給計画を策定する。	○
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：各施工構成員の設計・技術者を対象に勉強会を行う。	○
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：設計・技術者が外皮計算に対応できる様に取り組む。	○
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　9		今年度の参加目標人数　5	
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数		今年度の参加目標人数　5	
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：事務局が省エネ講習会の日時を施工構成員に案内し参加を促す。	○
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：メーカーの協力を貰い新商品の導入に向けた勉強会を行う。	○
	②	新たな技術等の開発	■ ない	□ ある →	内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			施工構成員の省エネ技術講習の受講をﾙｰﾙとする。			○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　＜様式３－３＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）木とハーモニーの家	（地域型住宅供給対象地域）宮城県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）木と調和する会	（結成年）2016 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0590-0087	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	主要構造材の過半数に合法木材、国内外産を活用する。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	○
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材 土台：□ 使用していない ■ 使用している 柱：□ 使用していない ■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない ■ 使用している 羽柄材 間柱、根太、垂木等：■ 使用していない □ 使用している 造作材 枠材、廻縁等：■ 使用していない □ 使用している 板材 壁板、床板等：■ 使用していない □ 使用している	○
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	Ⅰ.原木供給事業者→Ⅱ.製材事業者→Ⅳ.プレカット事業者及びⅢ.建材流通事業者→Ⅵ.施工事業者	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある → 内容：Ⅰ.原木供給事業者、Ⅱ.製材事業者からの情報を事務局が把握する。	○
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある → 内容：Ⅰ.原木供給事業者、Ⅱ.製材事業者からの情報を事務局が把握する。	○
	② グループ全体における地域材の需給予測	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：施工事業者からの情報を事務局が把握し需給予測をたてる。	○
c	①-1 畳の活用	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：お施主様の要望に対応する。	
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：お施主様の要望に対応する。	
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：お施主様の要望に対応する。	
	①-4 障子の活用	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：お施主様の要望に対応する。	
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：お施主様の要望に対応する。	
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：お施主様の要望に対応する。	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：地域の景観に調和し、伝統的な在来工法を継承する取り組み。	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：地域に根ざした良質な木造住宅の提供	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：周辺環境・町並みに調和のとれる省エネルギーな住宅を提供する。	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：お施主様の要望に対応する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	被災地域の商品を積極的に使用し住宅再建を通じて復興に貢献する。	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	被災地域の商品を積極的に使用し住宅再建を通じて復興に貢献する。	○

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）木とハーモニーの家	（地域型住宅供給対象地域）宮城県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）木と調和する会	（結成年）2016 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0590-0087	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

高度省エネ型（認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅）
*ｻｯｼ：ｱﾙﾐ樹脂複合ｻｯｼ以上の性能とする。
*ｶﾞﾗｽ：LOW-Eｶﾞﾗｽ以上の性能とする。
*断熱材：ｸﾞﾗｽｳｰﾙ高性能16k以上とする。
*節水型ﾄｲﾚの採用
*省ｴﾈ型給湯器の採用
*照明：LED照明の採用　　*ゼロ・
エネルギー住宅の場合、BELS認証の取得を必須とする。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。